

令和元年度 知事直轄組織（会計管理者） 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
1	<p>【財務事務の適正化】</p> <p>内部統制の導入に向けて更なるリスクマネジメントの仕組みを導入するとともに、資産保全の観点から債権管理の強化の取組を進めます。</p>	<p>〔内部統制導入への対応〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伺い決裁や契約情報、未収債権情報の電子システム化の検討を行い、業務の効率化を図ります。 ・調定遅延防止のため、会計事務月次点検の方法を見直し、実効性を高めます。 ・会計事務に係る内部統制の取組の必要性について研修、会議等で関係職員への意識付けを図るとともに、公所への巡回活動等を通じ支援を行います。 ・現金取扱いのリスク回避と時代のニーズに即した公金の収納方法を目指し、多様化する決済手段に関する自治体のシステム構築情報を収集し、検討を進めます。 <p>〔未収債権の管理〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未収債権の発生を抑制するため、初回督促の事務を強化します。 ・債権管理プロジェクトチームによる催告強化期間の成果の情報共有等を通じ、実務担当者への助言等、支援の強化に努めます。 ・法的措置発動の前提となる債権分類基準の設定、不納欠損処分の実施など、債権管理の一層の適正化を図ります。

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標を設定することが適当な場合は、数値目標を記載する。